

The

Z,ZEPHYR,NINJA,ZRX,Z900RS,CB,KATANA,RZ,GSX-R...and more!  
Z1から最新Z900RSまで、厳選の最新カスタム全80台掲載!

ROAD RIDE  
特別編集  
ロードライダー7月号

# カスタムマシン

完全保存版

# 2018

カスタム  
最新  
前線



キーワードで  
知るカスタム

コンプリート  
マシンの成り立ち

快走のための  
ディメンション作り

最新エンジンチューニング

DATA  
BASE

カスタムショップ/加工店  
大型用品店/リスト

# CUSTOM REVOLUTION



- 1 ステムはギルドデザインとのコラボ品。STDバー仕様でも使えるが、今回はファナティック・セパレートハンドル仕様。元々前後17インチなのでオフセット(34mm)をいじる方向でなく、色つけでルックス変化を楽しむ仕様。ブラウンアルマイトのサイドカバーも同様の思想だ
- 2 3 シートはスポンジをやや硬めにし形状と表皮を変更。3 はアルミビレットフェンダーレスキット。削り出しステーで保安基準適合の45°角/LEDナンバー灯付属
- 4 ステップはストライカー STCで20/20、20/30、30/20、30/30mmの4位置選択式で第1ロットはすでに完売の人気品。EXはJMCA適合のチタンフルエキゾーストシステムで単体4kgの軽量。ホイールはSTDにリムステッカーを貼る

## 機能も色遣いも楽しめる 大物パーツをいち早く送り出す Z900RS

STRIKER SYSTEM YOKOHAMA

TIRE : METZELER RACETEC RR [F]J120/70ZR17-[R]180/55ZR17

カワサキZ900RSは、17年10月の発表と同12月の発売以降、大きな話題を呼んでいる。期待の新型ネイキッドとして、カスタムベースとしても魅力の高さがあるモデルという位置づけだ。各パーツメーカーからのパーツリリースやショップ系カスタムも、早くから多くが登場してきた。

この車両は母体となるカラーズインターナショナル製パーツを各所に配した、ストライカーのもの。Gストライカーシステム/アーム/ステムにチタンフルエキ、ステップに前後フェンダー、加えて立体構成のフェンダーレスキットが主な変更点で、いずれもポルトオンでできる配慮もされている。

同店はセファーやZRX系でのパーツ実績も豊富にあるが、代表の新人さんはこの車両をこう言う。

「Z900RSはこれまでのカワサキ車に匹敵するような手を入れる隙間や余地があるし、それを考えるのが面白いバイク。だからそこに当てはまる「見た目や質感」とポジションなど手を入れて楽しめるパーツを作ったんです」

東京モーターサイクルショーでの反響も上々、後にサーキットで行ったテストでも、変更部分の効果は確認出来たとのこと。従来と違うのは、ステムを例に取れば、セファー11100のようなSTDのF18から17インチ化する際にフォークオフセットを変えて適正トレール量を確保するという、大がかりなことがない点だが、その分色付けし、ルックスでの楽しみ幅を広げたのが、Z900RS向けならではの新しいところ。十分なカスタム感も得られた点にも注目したい。